



お父さんも、弟も。そして妻も SHASEN 卒業。
妻とは同級生でプロポーズは大都会の東京で
「結婚しようか?」「ハイ」
天高く輝く星も、星を突き刺す東京タワーも、
すべてが祝福の夜でした。

大橋 慧 × 有希子 × 賢

© 大橋 慧

■ UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol. 11

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY

まだまだお若いご夫婦ですが、
お二人ともきっちりと
前を向いて走っている。
その後ろ姿を
息子がちゃんと見てています。



© 大橋 慧

「仕事ではお客様をお待たせしないように心がけています」
ステキな心遣いですね。共通の趣味は子供が寝た後に映画
を観る事とか。忙しいと思いますが、近いうちに親子で揃つ
て映画館に出かけてみてはいかが。

大橋慧(けい・33)さんは現在三重の四日市市で「大橋写真館」を継がれています。「2003年に卒業だと思います。(笑)卒業してからは時の流れがあまりにも早すぎて何年の卒業だったのか(笑)弟は夜間コースを卒業して、亡くなつた父親も写専でお世話をなりました。父親は写専から姫路のオウチ写真場に就職したので姫路に縁があつたのですが、父親が亡くなり姫路が遠く感じました(妻)(有希子・33)が姫路出身でまた姫路に行く事が増えました。結婚する時不思議な縁を感じました。こんな縁つてあるんですね。つくづく縁は大切にしなければいけないと思います」奥様も卒業生ですが、知り合ったキッカケは?「はい、彼女は卒業後スヌーリーテラー(株)さんにお世話をなつていて、もちろん写専の同級生で友達のひとりでした。付き合うきっかけは東京に転勤になつた時によく連絡するようになつたからでしょうか。仕事の話、仲間たちの話など東京で会えば楽しい話ばかりでした。愚痴は言いませんでしたね。同じクラスの仲間ですから、お互

いに何でもバレているんですよ。背のびしない距離感で話をするから気が楽でしたね。気取らずに自然体で接するってステキなことなんですね。営業写真館つて接客業ですが、自然に応対することを心がけています。このときの東京での癒しの空気感を忘れずに頑張っています。(笑)そんな事を繰り返しているうちに、そうそう、ちょっと高い夕食の後に『結婚しようか?』とボクの方からプロポーズをしました』

お子さんがいらっしゃるんですよね。「大橋賢(けん・3)です。少し前から息子が週一で体験の幼稚園に2時間だけ行つてゐるんですが1日目、2日目と2時間ずつと泣いていたそうで、しかし3日目に行つた時に1時間は泣いていたけど残り1時間は泣き止んだそうです。そして迎えに行つたら自信に満ちあふれた表情だったそうです。その話を聞いた時は感動しました」息子の話になると親の顔になる。少しずつ成長していくのは息子ばかりじゃないのです。親も共に成長していくのです。頑張つて下さい。(は)